



## ちらし寿司作り

昼食に『ちらし寿司作り』を行いました。サーモン、カニかま、きゅうり、玉子焼き、シイタケ煮、桜でんぶとたくさんの具材を用意し、お茶碗サイズの透明カップに入れた寿司飯の上に、それぞれご自分の分を盛り付けていただくことにしました。

最初に見本を作り皆さんにお見せすると、「うわあ～美味しそう～！」「食べたい！」と、皆さんの目がパッと輝きました。お1人お1人に、具材が入ったお皿と、透明のカップ、ラップに入った寿司飯を用意しました。まず、ラップに入った寿司飯を二等分にし、半分をカップに入れます。その上にシイタケ煮を乗せ、残りの寿司飯を乗せて平らにしていきます。その上にたくさんの具材を彩り良く散らしていきました。

お箸を使って1つ1つ乗せるAさん。色合いを見ながら手際よく乗せるBさん。この日が誕生日だったCさんは、「美味しそう！最高！」と言うと、「今日は誕生日だもんね！Cさんのお祝いだね！」とBさん。「ありがどうね～」と嬉しそうに話していました。Dさんは手袋を選ばれ、具材をつかみ乗せていきました。久しぶりのご利用でしたが、「きれいですね！美味しそうですね！」と声をかけると、表情がやわらかくなり笑顔になりました。Eさんはスタッフが皿を支えたとお箸で乗せていました。ニコニコの笑顔で、食事の時もご自分でお箸で召し上がりました。

出来上がったカップちらし寿司を見ながら、「食べるのがもったいないね～」「久しぶりに作ったよ」「家でも参考にしよう」と、皆さん出来上がりを喜んでおられました。お味は…「美味しい！」「最高！」「おいしいね～！」という声と共に、「少し寿司飯がもちっとしすぎているかな？」「そうね！」という声もありました。今回は皆さんに盛り付けをお願いしましたが、今度は寿司飯作りからやってみようという話になりました。「今度は、たくあんも入れてみようよ！美味しいよ！」と提案もありました。利用者さんが食べてみたい、やってみたいと思える企画を行い、楽しみが繋がるような取り組みをしていきたいと思えます。

## 連絡帳より



- 色々なことが制限され、不安な日々の中、母の日常は変わらぬ生活を送れています。スタッフの方々に本当に感謝しています。
- ポピンズ通信は毎回楽しみに読ませて頂いています。「やってみようかな？」は、ひとつのカードゲーム遊びも臨機応変に、皆さんの気持ちを前向きにさせていく楽しい様子に、有難いなと思いました。チューリップフレームとっても素敵です。今日はテーブルに置きたいと希望し、眺めながら食事をしました。テーブルにも春～！
- チューリップの額、早速テーブルに飾りました。部屋が春らしく明るくなりました。ありがとうございました。
- 昨日の夕食弁当、「美味しい、美味しい」と喜んでいました。
- 忙しい中で連絡帳で生活の様子を詳しく書いて下さり有難うございます。お陰で母との会話の内容も広がり嬉しいです。